



2026年 市民自然環境調査

# みぢかな季節かんじ隊



## 調査結果報告書（サクラ）



桃ノ木川遊歩道（荒牧町）

### 目次

- |         |            |
|---------|------------|
| 1 調査の目的 | 5 調査地点     |
| 2 調査の内容 | 6 経年比較     |
| 3 調査の結果 | 7 参加者の声・写真 |
| 4 調査データ | 8 事務局より    |

令和8年5月  
前橋市 環境部 環境政策課



## 1 調査の目的

環境基本計画に位置付ける5つの環境像の一つ「市民・事業者が主体的に環境保全活動に参加するまち」を実現するために、平成16年から、次世代を担う子ども達をはじめ広く市民の皆様に協力していただきながら、自然環境調査を実施しています。身近な生物を通じて自然に触れ、継続して調査をすることによって、前橋市域の自然環境やその変化を知っていただくとともに、環境保全への意識啓発を図ることを目的として、サクラの調査を実施しました。

## 2 調査の内容

調査の対象は、私たちが身近な自然として感じられることや、調査対象が市内各所にあることを勘案し、サクラとしました。

### (1) 調査の方法

- ① 調査に参加する方を募集しました。（調査に参加する方を「隊員」といいます。）
- ② 隊員は、調査する調査木（標本木）を決め、期間内に調査を行いました。
- ③ 調査の結果は調査票にまとめ、事務局に提出いただきました。

### (2) 調査の概要

テーマ	指標生物	調査内容	調査期間
サクラの調査	ソメイヨシノ	開花日、満開日	3月1日（日）～4月23日（木）

## 3 調査の結果

- ・調査隊員数：21人
- ・調査地点数：25地点
- ・開花日：3月13日～3月26日（昨年：3月26日～4月6日）
- ・満開日：3月17日～4月4日（昨年：4月3日～4月12日）
- ・開花日から満開日までの日数：平均8日（昨年：平均9日）

### 〈参考〉前橋地方気象台の観測データ（ソメイヨシノ）

	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	平年値
開花	4月2日	3月25日	3月27日	3月19日	3月21日	3月27日	3月18日	3月31日	3月28日	3月22日	3月29日
満開	4月7日	3月28日	4月7日	3月26日	3月28日	4月1日	3月24日	4月8日	4月7日	4月1日	4月5日
差日	5日	3日	11日	7日	7日	5日	6日	8日	10日	10日	7日

最も早い開花日：3月18日（R5）  
最も遅い開花日：4月15日（S59）

最も早い満開日：3月24日（R5）  
最も遅い満開日：4月21日（S59）

## 4 調査データ

調査結果集計表								
番号			調査地点		調査結果			
1	2	3	4	5	6	7	8	9
NO.	隊員番号	地点番号	町名	地点名	開花日	満開日	差日	周りの環境
1	1	か	駒形町	駒形神社	3月23日	3月28日	5	住宅街
2	2	つ	元総社町一丁目	総社神社 北駐車場	3月23日	3月28日	5	住宅街
3	3	こ	箱田町	東小学校東門	3月24日	3月31日	7	学校・公共施設
4	4	き	公田町	熊野神社	3月21日	3月29日	8	公園・街路樹
5	5	さ	天川原町一丁目	群馬県立聾学校	3月20日	3月25日	5	学校・公共施設
6	6	に	青柳町	雀大神宮	3月23日	3月29日	6	公園・街路樹
7	6	そ	朝日町	広瀬川遊歩道	3月21日	3月28日	7	川沿い
8	6	あ	駒形町	桃ノ木遊歩道	3月21日	3月29日	8	川沿い
9	6	え	下増田町	下増田町研修センター	3月22日	3月29日	7	学校・公共施設
10	6	な	荒牧町	桃ノ木川遊歩道	3月22日	3月29日	7	川沿い
11	7	う	粕川町	粕川の川沿い	3月22日	3月31日	9	川沿い
12	8	て	総社町植野	二子山古墳	3月21日	3月29日	8	住宅街
13	9	す	上佐烏町	西原広場（西原集会所）	3月21日	3月30日	9	公園・街路樹
14	10	は	下新田町	大利根緑地公園	3月22日	3月30日	8	公園・街路樹
15	11	た	西片貝公園	西片貝公園	3月21日	4月1日	11	公園・街路樹
16	12	-	朝倉町四丁目	自宅	観察不可	観察不可	-	川沿い
17	13	い	鼻毛石町	友だちの家	3月23日	3月29日	6	田んぼ・畑
18	14	ろ	元総社町	染谷公民館	3月23日	4月1日	9	川沿い
19	15	こ	箱田町	駐車場（箱田町公民館隣）	3月25日	4月2日	8	住宅街
20	16	へ	上細井町	八幡山公園	3月26日	4月1日	6	公園・街路樹
21	17	と	荒牧町	群馬県青少年会館	3月22日	4月2日	11	住宅街
22	18	と	荒牧町	群馬県青少年会館	3月22日	4月2日	11	住宅街
23	19	こ	箱田町	観音堂、敷地内	3月24日	3月30日	6	住宅街
24	20	ぬ	上泉町	郷蔵	3月13日	3月17日	4	住宅街
25	21	さ	天川原町一丁目	天川原中央公園	3月23日	4月4日	12	公園・街路樹

※No.16は調査木の伐採により観察不可

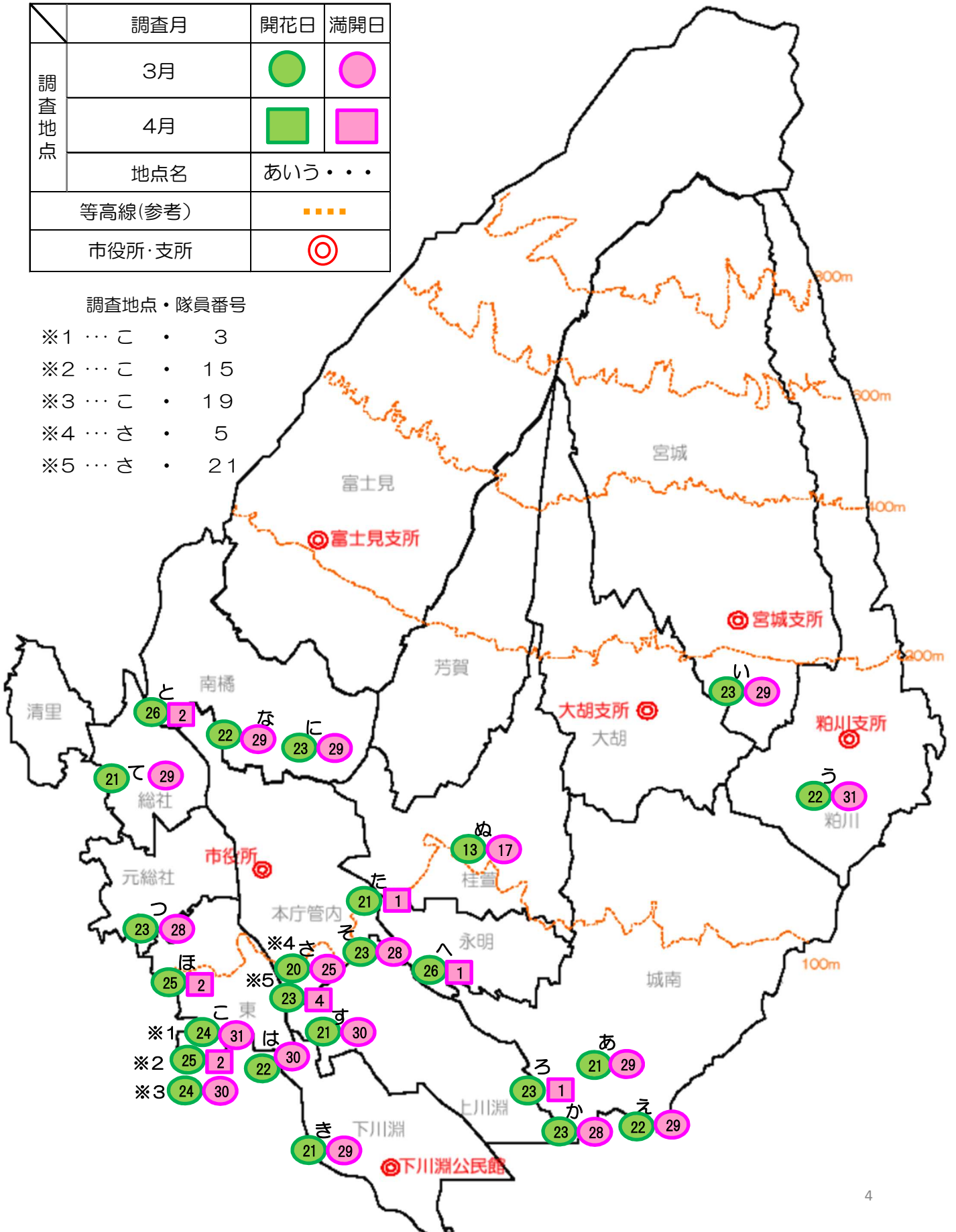
## 5 調査地点【開花日・満開日】

【凡例】

	調査月	開花日	満開日
調査地点	3月	●	●
	4月	■	■
	地点名	あいう・・・	
等高線(参考)		----	
市役所・支所		◎	

調査地点・隊員番号

- ※1 … こ … 3
- ※2 … こ … 15
- ※3 … こ … 19
- ※4 … さ … 5
- ※5 … さ … 21





<い・鼻毛石町>

春になったなーと思った。

もうすぐ三年生になるんだなーと思った。

さいしょは、茶色い木だったけどだんだんとピンクの色になっていくのが楽しかった。

(隊員番号13)

<さ・天川原中央公園>

桜の調査を通して、温暖化や外来生物の問題など地球環境について考えることが増えました。

(隊員番号21)



<な・桃木川遊歩道>

例年通り立派なサクラのトンネルが見応えある開花となりました。(隊員番号6)



<そ・広瀬川遊歩道>

以前はたくさんのお木が咲き誇る場所だった気がしますが、今年は本数が少ないサクラの名所になりました。害虫や老化現象により余儀なく伐採等されたことが原因だと散歩中の方が教えてくださいました。(隊員番号6)



#### <くに・雀大神宮>

古木が数本開花しました。上武国道が開通後通過するたくさんの車がわき見運転しそうな咲き誇る木々が満開を迎えてしまう。交通安全の励行、ドライバーさん。（隊員番号6）



#### <あ・桃木遊歩道>

開花時期が全体的にまとまった花びらの開花となりました。（20本植栽）  
例年の菜の花が咲き遅れてしまったので、この時期のサクラとの共演が見られませんでした。（隊員番号6）

#### <さ・群馬県立聾学校>

樹形の美しい大木二本虫被害があったのか太い枝がバサバサと切られてしまい、十数本の小枝に花を咲かせていました。健気に咲いていました。（隊員番号5）

#### <こ・駐車場（箱田町公民館隣）>

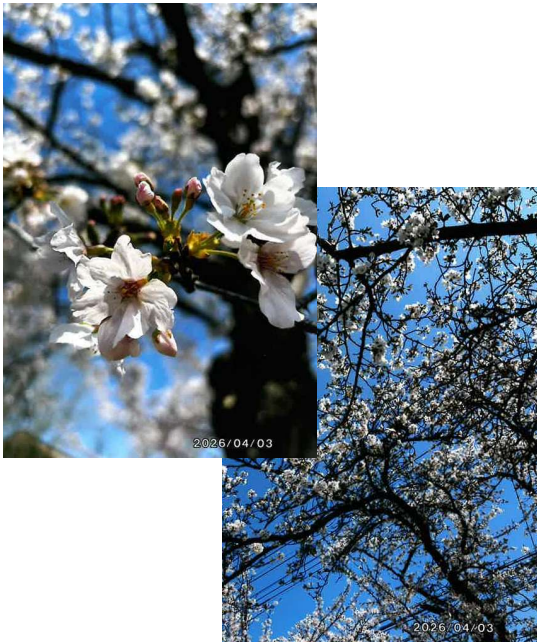
川曲線で結構車通りがある所に古木の桜が三本あります。（隊員番号15）

#### <て・二子山古墳>

古墳の老木の大樹が咲きほころびました。（隊員番号8）

#### <つ・総社町神社 北駐車場>

雨が続くので花びらが小さく感じられました。昨年より6日も早く満開になりました。3月28日は朝より大警の方々がきれいに咲いたねと喜んでいました。（隊員番号2）<sup>7</sup>



<こ・観音堂、敷地内>

今年もいつものように美しく咲いてくれました。  
桜は心から癒されますよね～！  
しかし、その桜が少しずつ温暖化の影響でしょうか…  
咲く時期（花が咲き始めの開花時期）が  
早まっているのが気になります。  
いつまでもいつまでも春を告げる花の一つとして、  
元気でいてほしいです。（隊員場号19）

<と・群馬県青少年会館>



開花 3月22日



3月27日



開花 3月22日



3月27日



3月29日



満開 4月2日

（隊員番号17）

（隊員番号17）

3月22日に、つぼみはみどりやピンクなのに、花は白なんだなと思いました。  
24日になったら、花が10りんぐらいたったのが3わりぐらいさいていました。  
27日ぐらいになったら、6わりぐらいさいていました。  
4月2日になったらだいたいがさいていて、中は赤か黄色でした。

（隊員番号18）

3月22日開花、10輪ほどさいた。2か所にかたまってさいていた。花びらは  
ピンクよりも白くて、一輪に5まい、先がとがったハートの形。  
3月27日8わりほどさいた。3月29日だいたい10わりさき、ほぼ満開となった。  
4月2日満開、完全に満開となった。もう、少し花が落ちてきていた。



(2024年4月に撮影)

### <き・熊野神社>

今年は開花が早すぎて、その後の天候も悪く、雨天の日もあり、気温も上がらずなんとなく見栄えが悪い。しかも、老木となり枯れている枝も有り、花の数が減ってきたように感じる。実は同じ敷地にある桜の木が、害虫に食い荒らされて倒木の恐れがあり、昨年4本伐採されて寂しくなった。

毎年観察しているこの桜の木も、同じ運命を辿るのではないかと懸念している。

(隊員番号4)

### <は・大利根緑地公園>

公園内の桜が1月22日に突然数本きられました。クビアカツヤカミキリが関係していると思うのですが、1番大きく立派な桜と、私が観察していた桜も切られました。

少し離れた利根川沿いの桜の古木で計4匹のクビアカを見つけていて、ここは未だにフラスの状態がひどいままです。

山梨県内の寺院の桜巡りをしましたが素晴らしいしだれ桜に圧倒されました。群馬の桜が心配です。青森の桜守のように桜を守る専門の部署でも作ってほしい想いです。

(隊員番号10)

### <こ・東小学校東門>

今年は沢山のさくらの木が伐採され、この木も、一部切られて寂しい限りです。

(隊員番号3)



### <え・下増田町研修センター>

こんな写真など初めて掲載させていただきます。

とうとう当地にも被害が出てしまい残念。周りの木々はおそらく例年通り開花、しかし数年後は同様の始末になる模様。「クビアカツヤカミキリ」による被害拡大化を阻止、早めの発見、駆除が有効な手段である。(隊員番号6)

### <ぬ・郷蔵>

自宅近くの桜はほとんど伐採されさみしく思う

(宝禅寺、桃木川土手等70~80年古木になりクビアカツヤカミキリ発生の為と思う)。こどもの頃の記憶が消えていくのが淋しい。(隊員番号20)



### <か・駒形神社>

平年より気温が高い日が続いたためか、5日～1週間ほど早く開花日の3月23日となりました。満開日も3月28日。行った先での公園では桜の木が、害虫やヤドリギなどが加わって弱々しくなっているように感じられます。人の手が行き届かないこと、伐採/植樹費用が高いことが原因のようですね。（隊員番号1）



### <す・西原広場（西原集会所）>

従来から標準木としておりました上佐鳥町公民館の桜の木が伐採されたことにより、新たに西原広場の樹木を選定しました。

この広場にはかつて円光寺という寺があり住職が住んでおりましたが、亡くなったことにより檀家が他の寺に替わり、広場として子ども達の遊び場として使われております。

桜の開花時には大人も子供も広場で楽しんでおります。（隊員番号9）

### <へ・八幡山公園>

同じ公園内のソメイヨシノでも、私の調査木は一週間遅れの開花でした。この公園内の南をはしる県道76号（前橋ー西久保）の道路拡張のため、今年何本か桜の木々が伐採されるようです。今年の町内の花見会は、見事満開の中で大賑わいでした。（隊員番号16）

## 8 事務局より

今年も「みぢかな季節かんじ隊」の調査にご協力いただきありがとうございました。平年より早く暖かくなったことで開花日が早まり、新生活とともに満開を迎えました。

データを比較すると、不安定な気候の影響なのか、開花から満開までの日数が昨年より短くなっていることが分かります。全国規模でも暖かい地域では日数差が大きく、北に行くほど満開までの期間が短くなる傾向にあります。

また、サクラの伐採が進んでおり、昨年比べて調査数が減少してしまいましたが、それでもなお力強く咲き誇っている姿や、生活とともに移り変わるサクラの様子を報告していただき、嬉しく思っております。

近年、特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」による被害が拡大しております。この昆虫はサクラ等のバラ科の樹木、特に老木を狙って樹皮に卵を産み、孵化した幼虫が2～3年かけて生木を食い荒らしながら成長します。被害を受けた木は衰弱や枯死に至ると倒木の危険があることから、伐採されてしまうことが年々増えています。

サクラをはじめとする樹木を守っていくためには、早期発見と早期防除が重要です。もし成虫を見つけた場合は、踏み潰すなどして駆除にご協力いただけますと幸いです。

また「フラス」と呼ばれる、かりんとう状の木くずが大量に出ている状態や、クビアカツヤカミキリの発生が疑われる状況を発見された際にも「ぐんまクビアカネット」で情報提供をお願いいたします。

この調査を通じて季節の変化と前橋市の自然環境をよりみぢかに感じていただけるように尽力していきますので、今後も「みぢかな季節かんじ隊」の調査に、市民の皆様のご協力をいただければ幸いです。

# 「前橋市環境都市宣言」

## 前橋市環境都市宣言

私たちのまち前橋は、雄大な赤城山を背景に利根川、広瀬川などの美しい流れと緑豊かな自然に恵まれています。

この環境を楽しみ、守り、育て、将来の世代に引き継いでいくことは、私たちに与えられた権利であり、責任でもあります。

私たちは、恵み豊かな環境を守り、より良い環境を築き、人と自然が共生する環境・文化都市を創造するため、次のことを宣言します。

- 一 環境を汚すことのない、まちづくりを進めます。
- 一 動物や植物と身近にふれあえるよう、地域の自然を守ります。
- 一 美しい川の流れや木々の緑などをいかして、住みよいまちをつくります。
- 一 地球にやさしい環境づくりを、私たちの家庭・地域から始めます。
- 一 みんなで良い環境を守り、つくる活動に参加します。

平成十六年七月二十九日

## 前橋市環境都市宣言について

本市では平成12年3月に、環境への負荷の少ない循環を基調とした持続的発展可能な社会の構築を目指して、環境基本条例を制定しました。

また、平成16年7月29日には、環境基本条例の精神や基本方針、並びに環境基本計画の5つの環境像をコンセプトとして、本市の環境政策全般に関心をもっていただくために、環境都市宣言を行いました。

このことを市民の方々へ広く普及・浸透させるために、各種イベント等を通じてPRをしていくとともに、「市民の皆様が改めて環境に対して意識を向けていただくとともに、実際に行動していただく」、「環境教育の充実」、「水と緑豊かな環境都市づくり」、「循環型社会のシステムづくり」、「環境活動への市民の皆様や民間事業者の参加」を目指して行きます。

なお、今回の宣言は昭和58年の「市民憲章」、平成元年の「平和都市宣言」「水と緑の健康都市宣言」に続き、前橋市として四つ目の宣言文となります。